

町民に開かれた議会を目指し

長島町議会議長 児島 薩男



あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

旧年中は、町議会の運営に深いご理解と多大なるご指導・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、円高の是正、デフレ脱却に明るい兆しが見えてきた中、消費税率の5%から8%への引き上げにより、私たち地方においては、不景気感が拭えないという印象の1年でした。

アベノミクスを掲げ活動してきた阿倍内閣にあつて、首相は消費税率10%への引き上げを先送りし、衆議院を解散。年の瀬の迫った12月14日に衆議院議員

総選挙が行われました。選挙結果は、自公与党が圧勝したとは言え、与野党の「対立軸」とは

ならず、「政権選択」の意味合いがなくなったことで、有権者の選挙への関心は低く、戦後最低の投票率となりました。

このような中、首相は「アベノミクス」の成功を確かなものとしていくのが最大の課題だ」と強調しています。今後は、地方創生等を軸とした経済対策、雇用・人口減少対策、新エネルギー政策など、日本の現状や将来を考えた政策がスピーディーに展開されることに期待したいものであります。

長島町におきましては、昨年、おさかな祭りが過去最多の来場者を数え、夢追い長島花フェスタや焼酎まつり、各種ウォーキ

ング大会など、多彩な催しで賑わいを見せました。

今後を見据えますと、本年4月には本浦小学校が鷹巣小学校と統合され、長島本島地区の学校統廃合に向けた検討も続けられています。また、総合運動公園や大型宿泊施設、消防分遣所の整備など、大きな予算を伴う懸案事項も山積しています。

町議会としましては、昨年4月から定数を2削減したのをはじめ、議会定例会における一般質問を一問一答方式に改め、委員会の代表質問も取り入れました。町民と議会の意見交換会や議会日程を記したポスターの掲示、傍聴者アンケートも実施するなど、開かれた議会を目指す、町民の皆さまに分かりやすく情報をお伝えできるよう取り

組みを進めているところであります。

今後におきましても、『長島町議会基本条例』に掲げる理念の下、議会活性化を図りながら、さまざまな町政課題の解決に向け、しっかりとした議論を重ね、町民の皆さまの期待に応えるべく、誠心誠意尽くしてまいります。

結びに、町民の皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまにとりまして、今年も健やかで幸多き年でありますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。